仕様

品名	地上デジタル放送用平面アンテナ
品番	TA-DUF200
受信周波数(MHz)	470～770(ch.13～62)
偏波面	水平または垂直
インピーダンス(Ω)	75(F型)
利得(dB)	7.5～9.5(標準値)
VSWR	2.5以下
前後比(dB)	16以上
半値幅(°)	80以下
耐風速(m/s)	45(注1)
適合マスト径(mm)	マスト:φ22～49 角柱:30×30～45×45 ステンレスバンド(市販品)使用時:φ50以上
方位角調整範囲(°)	±60(水平偏波・壁面取付時)
寸法(mm)	526(H)×303(W)×118(D) (取付金具含む)
質量(kg)	1.8(アンテナ部)、1.1(取付金具)

(注1)耐風速は破壊風速です。

仕様は改良により、変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

■外形寸法図

(単位:mm)

●使いかた・お買い物などのご相談は……………………

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-981
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社
〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号

S0212-0

Panasonic®

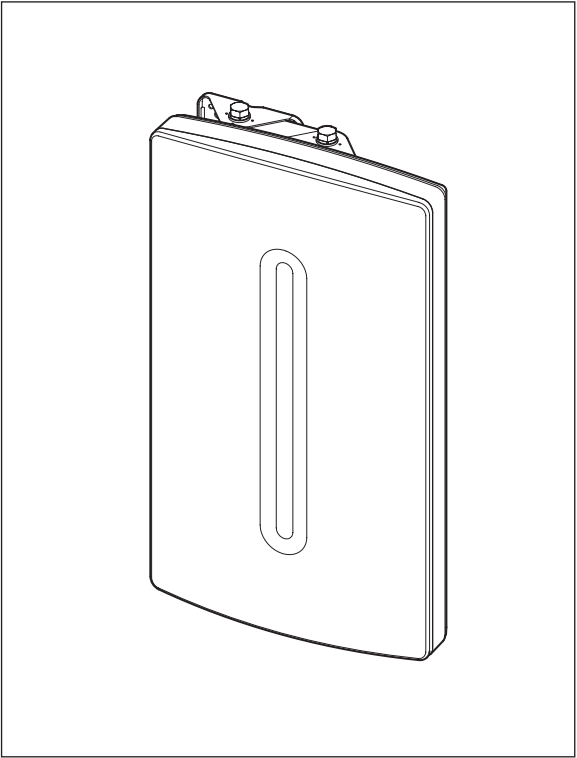
取扱説明書

UHFオールチャンネル(ch.13～62)対応

地上デジタル放送用平面アンテナ

〔水平・垂直偏波共用、出力75 Ω(F型)仕様〕

品番 TA-DUF200

もくじ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本アンテナは地上デジタル放送の水平・垂直偏波に対応しています。

■**ご使用前に「安全上のご注意」(☞2～3ページ)を必ずお読みください。**

■お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■地上デジタル放送をご覧になるためには本アンテナと専用の受信機器が必要です。

この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください

お客様へのお願い!
- アンテナの取り付けや設置工事は、調整精度や強度上の安全性確保などのため、販売店にご相談ください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です。）

	してはいけない内容です。
	気をつけていただく内容です。

警告

■強風や雪の影響を受けやすい所には設置しないでください

禁止

強風や雪でアンテナが倒れたり、落下したりしてけがの原因となります。

- 設置工事は、販売店へご相談ください。

■強度の不足する場所には設置しないでください

禁止

アンテナが倒れたり、落下したりしてけがの原因となります。

- 設置工事は、販売店へご相談ください。

■送電線・配電線の近くに設置しないでください

禁止

アンテナが倒れたりして送電線・配電線に触れ、ショートや発熱により火災や感電の原因となります。

- 設置工事は、販売店へご相談ください。

■人の通行をさまたげる場所に設置しないでください

禁止

アンテナに衝突したり、倒れたりしてけがの原因となります。

- 設置工事は、販売店へご相談ください。

●2ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状や設置形態が異なる場合があります。

警告

■天候の悪い日や足場の不安定なところでアンテナの設置工事や調整をしないでください

禁止

倒れたりしてけがの原因となります。

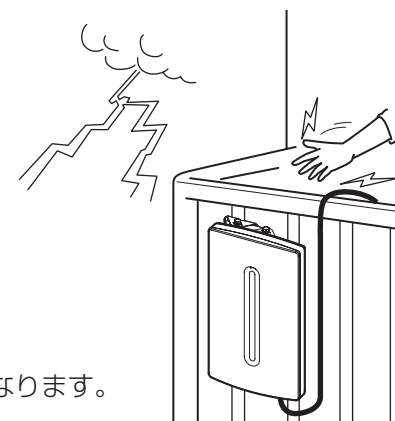
- 設置工事は、販売店へご相談ください。

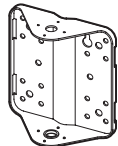
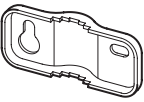
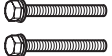
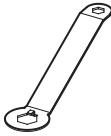
■アンテナに無理な力を加えたり、ぶらさがったりしないでください

禁止

アンテナが倒れたり、落下したりしてけがの原因となります。

■雷が鳴り出したらアンテナとケーブルには触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

注意

■高いところ（高層マンションのベランダ）でアンテナの設置工事をされるときはご注意ください

工事中に部材や工具が落ちたりしてけがの原因となることがあります。

取り付ける前に

■付属品

設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。〈 〉は個数です。

壁面・マスト取付金具.............〈1〉	マスト押さえ金具 ....〈1〉	防水キャップ ....〈1〉
六角組ボルト ....〈1〉 （M10×140mm）	六角組ボルト ....〈2〉 （M6×60mm）	スパナ.....................................〈1〉

工具の用意を（下記の工具を用意してください。）			
●モンキーレンチ	●ペンチ	●はさみまたはカッター	●ニッパ

■設置場所をよく選ぶ

- ●電波の到来方向が見通せる場所に設置してください。（ビル、樹木、山などの障害物がないこと。）
- ●妨害電波を発生させる可能性のあるネオンサインやアマチュア無線アンテナなどの近くには設置しないでください。
- ●アンテナの取り付けは、マストが垂直な状態で取り付けできる場所を選んでください。
- ●アンテナを、煙突の近くなど高温になる場所には設置しないでください。
- ●マンションやアパートなどによっては、設置場所に規制のあるところがあります。
必ずご確認のうえ設置してください。

■アンテナは堅牢な取り付けを

- ●設置場所に合った部材をお使いになり、しっかりした設置工事をしてください。

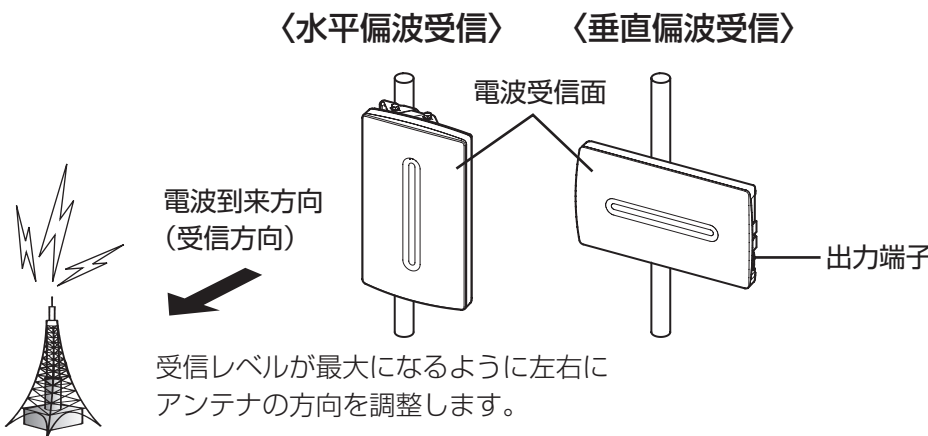
■取り扱いについて

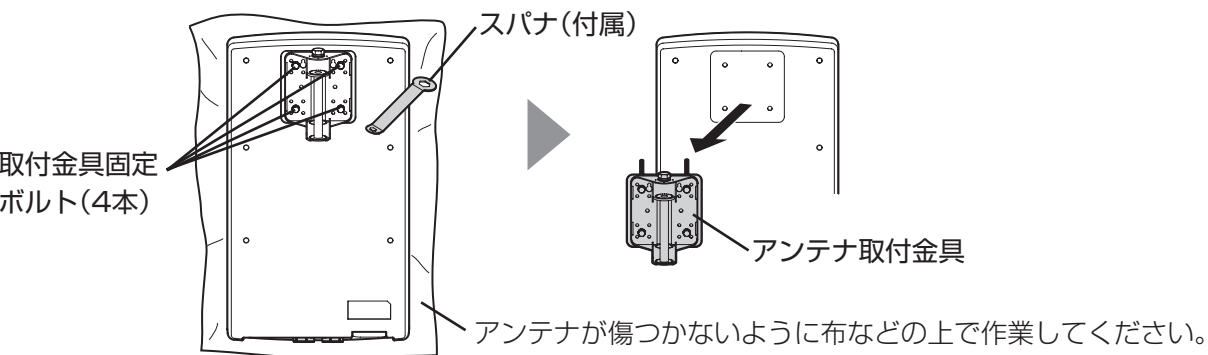
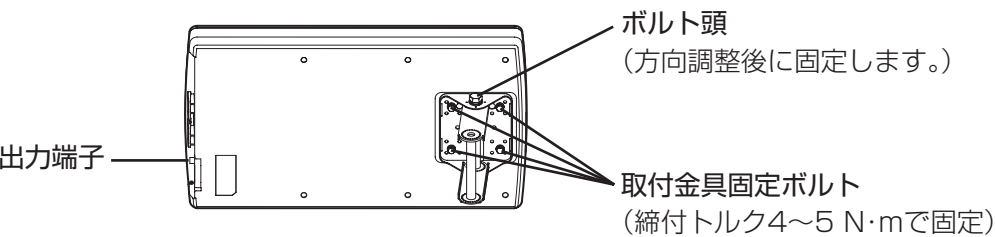
- ●アンテナを落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えることのないよう注意してください。
- ●アンテナの表面の汚れは、水またはぬるま湯を含ませた柔らかい布で、軽く拭きとってください。
シンナー、ベンジンをはじめ薬品や洗剤は、表面の仕上げを傷めますので、使用しないでください。

■受信偏波とアンテナの向き

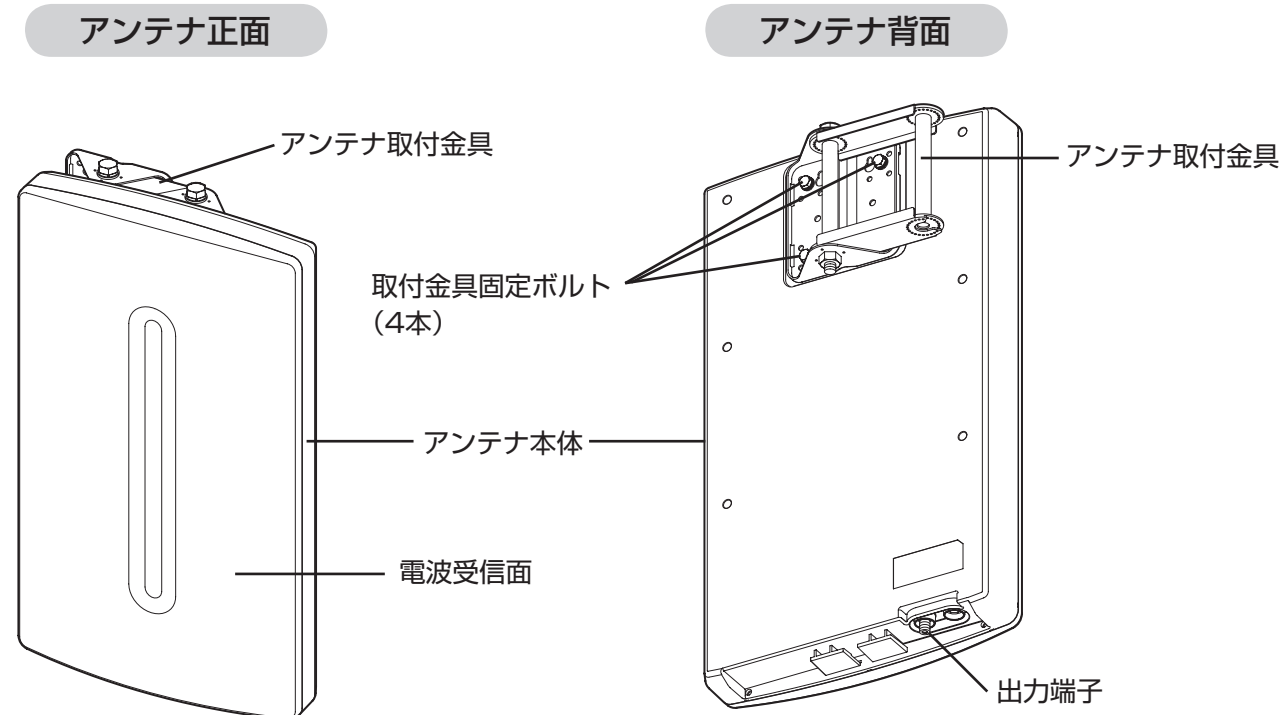
受信する電波の到来方向（地上デジタル放送の送信所の位置）と電波が水平偏波か垂直偏波か偏波面を確認します。
お買い求めの販売店にお問い合わせください。下記のwebサイトでも確認することができます。
電波の偏波面に合わせてアンテナの取付向きを変えます。（出荷時、取付金具は水平偏波受信用となっています）

アンテナの向き

アンテナ本体の出力端子が下側になるように取り付けてください。

アンテナの向きを変えるとき

①アンテナ本体の背面に付いているアンテナ取付金具を付属のスパナを用いて一度取りはずします。

②アンテナ本体の向きを90度回転させてから、はずした取付金具を付け直します。
このとき、取付金具のボルト頭が上側に、出力端子が下側になるように取り付けてください。

受信電波についてはwebサイトで確認することができます。
- ●社団法人 デジタル放送推進協会［Dpa］　http://www.dpa.or.jp/「地デジの放送エリアのめやす」をご覧ください。
- ●総務省　各地域の総合通信局のホームページ　をご覧ください。

各部のなまえと設置例

■各部の名称

■設置例

ベランダ格子への取り付け

適合格子サイズ
円柱:φ22〜49 mm
角柱:□30〜45 mm

壁面への取り付け

壁面へ取り付ける場合は、強度上の安全性確保などのため必ず専門の技術者または販売店にご相談ください。

取り付けには、壁面の材質に合った呼び径4 mmの壁面用取付ねじが必要です。

マストや角柱への取り付け

適合サイズ
マスト:φ22〜49 mm
角　柱:□30〜45 mm

イラストはマストで代用していますが、角柱の場合も同様に取り付けてください。

ステンレスバンドでの取り付け

φ50 mm以上のマストや自営柱などに取り付ける場合

適合ステンレスバンド幅:20 mm以下

アンテナの取り付けかた

アンテナの設置作業を始めるまえに、受信する電波の到来方向を確認して、受信できる設置場所をお選びください。

❶ 付属の壁面・マスト取付金具をアンテナの取付位置に固定する

ベランダ格子に取り付ける場合 / マストや角柱に取り付ける場合 / ステンレスバンドで取り付ける場合

左右均等に締め付け固定してください。
（締付トルク:5 N·m）

適合マスト/角柱
マスト:直径22〜49 mm
角　柱:30×30 mm〜45×45 mm

適合ステンレスバンド幅:
20 mm以下

壁面に取り付ける場合

① **市販の木ねじなど2本をねじ頭が3 mm程度出た状態に取り付けます。**

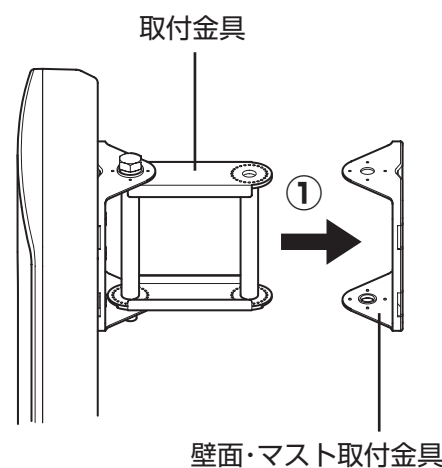
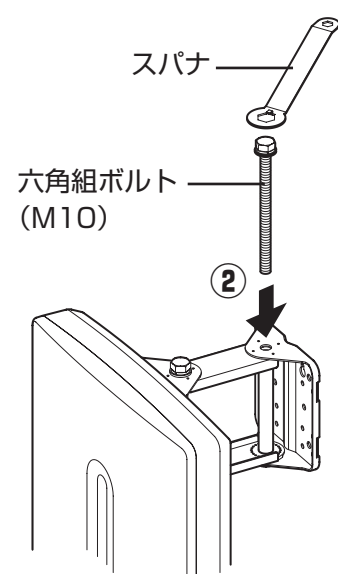
（注）十分な強度のある壁面に、木ねじを水平に取り付けてください。

② **木ねじに付属の壁面・マスト取付金具（Ⓐの穴）を引っ掛け、市販の水準器やおもりを付けたひもなどを目安に、壁面・マスト取付金具が水平になるように角度を調整し、木ねじを締め付けます。**

（注）アンテナ本体取付後はアンテナの傾き補正ができないため、このときに慎重に角度を調整してください。

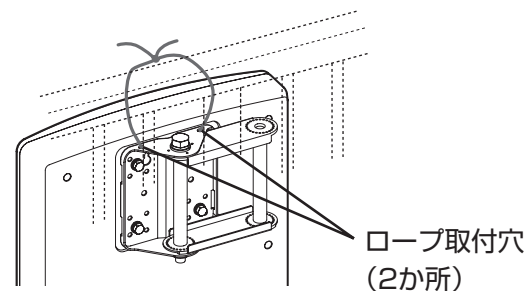
③ **壁面・マスト取付金具を木ねじなどで上下左右均等に6か所以上、壁面にしっかりと固定します。**

アンテナの取り付けかた（つづき）

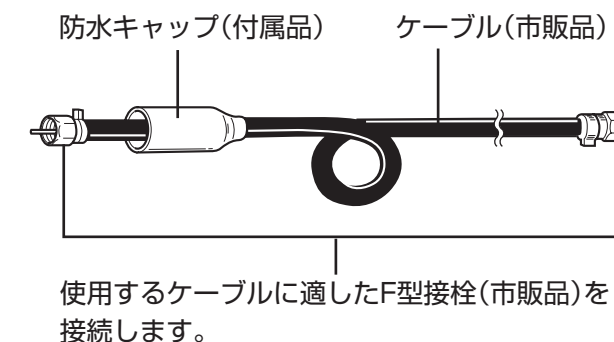
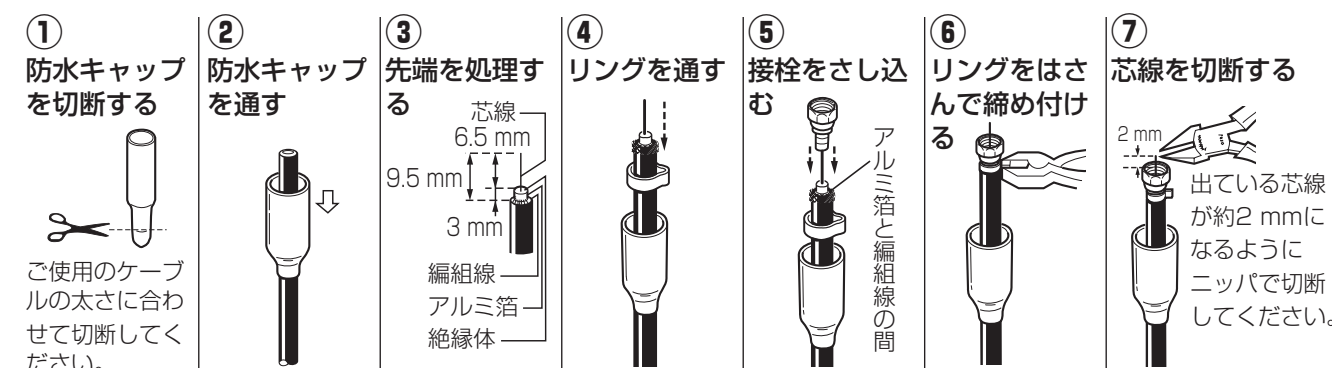
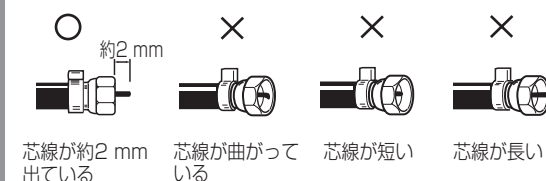
❷ 固定した壁面・マスト取付金具にアンテナ本体を取り付ける

① 固定した壁面・マスト取付金具の上下穴に、アンテナ側の取付金具の上下穴を合わせます。両方の金具が平行になるようにアンテナ側取付金具を差し込みます。

② 下側の穴どうしがはまったところで、六角組ボルト（M10）を上側の穴から通して付属のスパナで仮止めします。

垂直偏波受信のときも、同様に取り付けます。

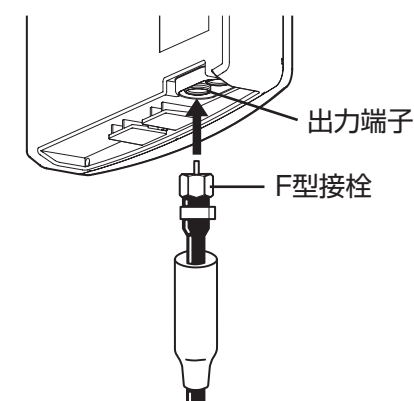
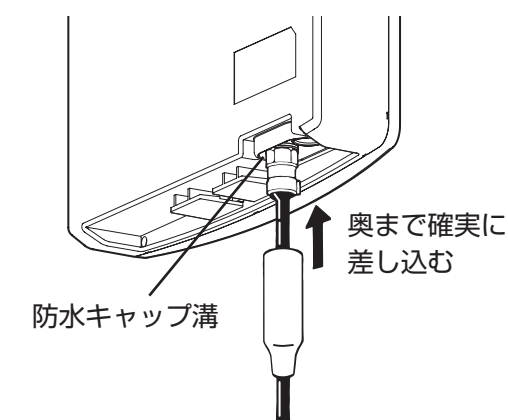
お願い

● 落下防止のため、固定ロープ（市販品）を使用して作業してください。

アンテナケーブル（市販品）の接続

市販の同軸ケーブルとF型接栓をあらかじめ準備していただき、以下の要領でケーブルの両端に接栓をそれぞれ接続します。

- 同軸ケーブルはできるだけ4Cまたは5Cケーブルのご使用をお勧めします。接栓は同軸ケーブルに適したF型接栓をご使用ください。
- **安全のため、接続終了までは接続する受信機器の電源プラグを抜いておいてください。**

❶ アンテナケーブルにF型接栓を接続する

お願い

- ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
- 芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。
- 先端が曲がっていたり、短かったりすると接触不良の原因となります。
- 設置した後で抜けたりしないように、同軸ケーブルのリングはしっかりと締めてください。

❷ アンテナ本体にアンテナケーブルを接続する

① アンテナの出力端子にケーブルのF型接栓を接続し、モンキーレンチで締め付ける
（締付トルク：2 N·m）

② 防水キャップを差し込む

アンテナケーブル(市販品)の接続（つづき）

❸ アンテナからのケーブルを屋内に引き込む

エアコンの配管ダクトなどから引き込む場合

市販のパテなどで穴をふさいでください。

配管ダクト

壁面の穴

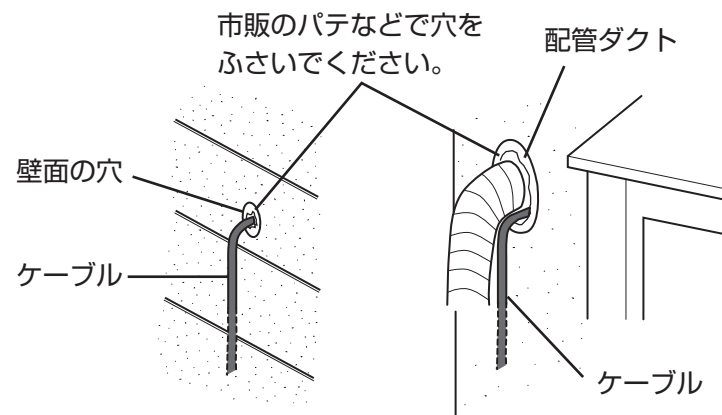
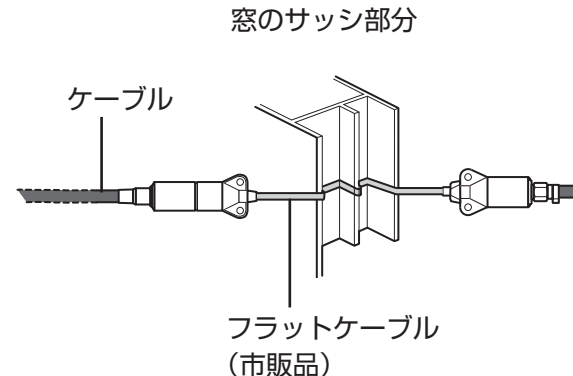
ケーブル

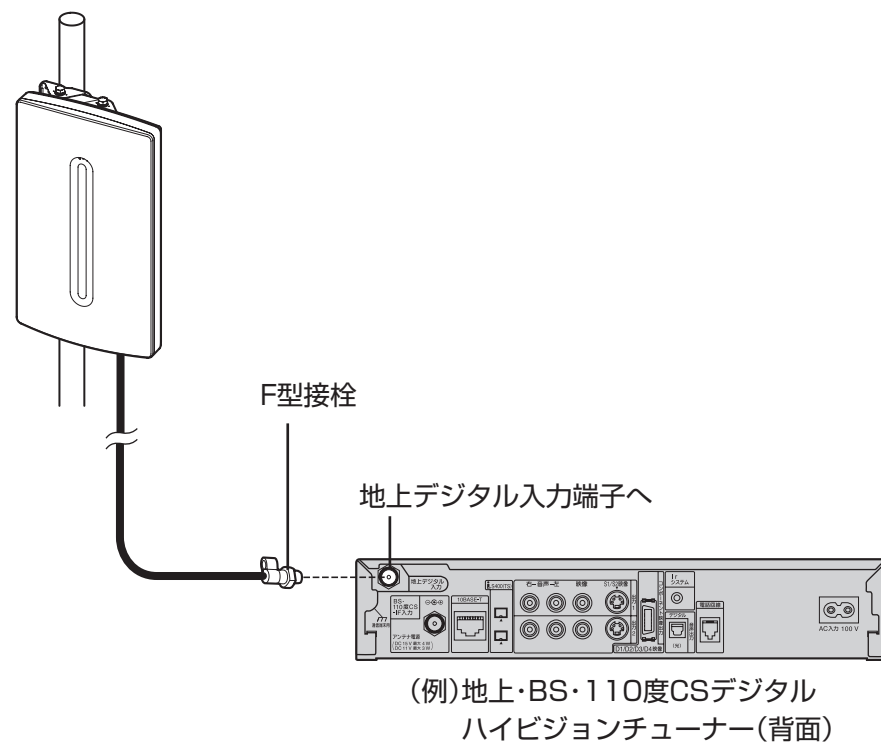
ケーブル

窓のサッシから引き込む場合

窓のサッシ部分

ケーブル

フラットケーブル（市販品）

❹ アンテナからのケーブルを受信機器に接続する

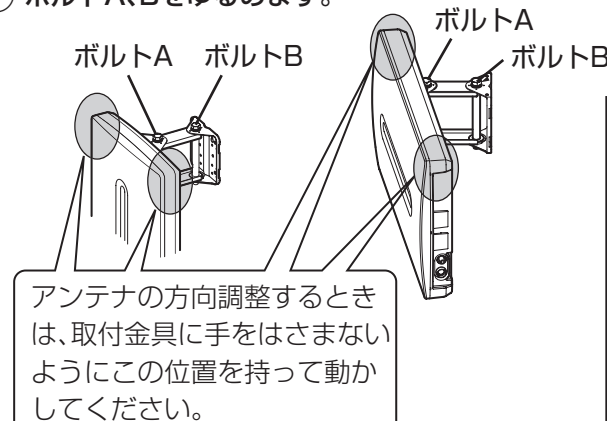
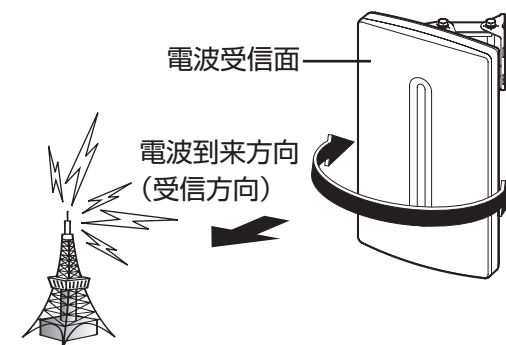
（例）地上･BS･110度CSデジタルハイビジョンチューナー（背面）

お願い

- 接続部は引っ張らないように少したるませてください。
- F型接栓を使用し、テレビのアンテナプラグは使用しないでください。
- BS･110度CS-IF入力端子へは、接続しないでください。

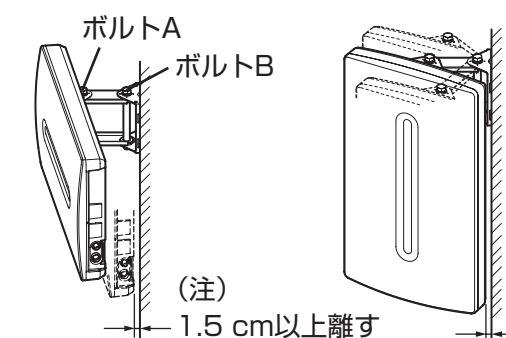
アンテナの方向調整

アンテナと受信機器の接続が終わったら、送信局の方向へアンテナを調整してください。
地上･BS･110度CSデジタルハイビジョンチューナーなどの受信機器に接続している場合は、受信機器の取扱説明書を参照して地上デジタルのアンテナレベルを表示させ、アンテナレベルが最大になる方向に調整してください。

① ボルトA、Bをゆるめます。

アンテナの方向調整するときは、取付金具に手をはさまないようにこの位置を持って動かしてください。

② 「取付金具の位置図」を参考にして、アンテナを左右に動かし、受信レベルが最大になるように角度を調整します。

※受信レベルの表示は、ご使用のチューナーやテレビの取扱説明書「アンテナ設定」などの項目をご覧ください。

〈受信レベルの表示例〉

③ アンテナ側面が壁面から1.5 cm以上離れていることを確認してください。

④ ボルトA･Bをしっかりと締め付けます。

六角組ボルト(M10)締付トルク:9～10 N･m

取付金具の位置図

アンテナと取付金具を図のような角度で固定することで、アンテナをより安定させ、壁面からの突出が少ない省スペース設置ができます。

真上から見たときのアンテナと取付金具の角度

方位角調整範囲

水平偏波：左0～60度
右0～60度
垂直偏波：左0～90度
右0～15度

※マスト取り付け時はマスト押さえ金具のボルトをゆるめて、マスト押さえ金具からアンテナまでの全体を回して角度調整することもできます。